

TOPICS



2年5組
並里璃王くん

大賞を勝ち取ることができて大変光栄に思います。多くの方々にお力添えをいただいたからこそ大賞を取ることができました。

実際に起業している方のビジネスプランも多くある中でトップということで、責任も感じています。まだスタートラインにも立てていませんが、必ず実現させられるようにがんばってまいります！

理科の授業通して地衣類、蘚苔類の研究に興味を持ったことがきっかけで今回の取り組みが始まりました。活動には、群馬県立自然史博物館の伊藤先生や先輩の笠原さん、宇津木先生や野口先生、須藤先生、山崎さん、戸丸さんなど、多くの方々に協力してもらっています。今回のGIAでの成果も多くの方々の協力によって達成することができました。本当にありがとうございます。



3年4組
向山太陽くん

群馬イノベーションアワード 大賞



研究ヒストリー

- 2020年10月
向山くん理科室で苔の研究を開始
- 2020年12月
並里くん研究メンバーに加入
- 2021年2月
課題研究発表会「伊勢崎商業高校周辺のコケ植物について」発表
並里くんから GIA 出場の提案
- 2021年3月
苔玉による発電の研究を開始
- 2021年6月
苔の消臭能力・空気浄化効果に着目、「苔の靴」商品開発開始
- 2021年10月
日本学生科学賞群馬県審査
「コケ玉発電の研究」奨励賞受賞
- 2021年11月
群馬県理科研究発表会「コケ玉で発電」審査員奨励賞受賞
- 2021年12月
GIA2021「Clean Environment with Moss」大賞受賞



スタートは学校周辺の苔の採集から



苔玉を使った発電にもチャレンジ

研究の始まりは、向山君の「苔植物の研究をやってみたいです。」の言葉からでした。学校の苔植物を採集して顕微鏡で観察するという地道な研究を理科室で黙々とやっていました。その後並里君が加わって、苔を素材にした商品を開発するという目標が決まりました。苔で靴を作ると聞いた時には正直驚きましたが、この奇抜なアイデアと企業や大学との連携という行動力が認められて今回の受賞に繋がったのだと思います。環境に優しい苔の靴の実用化を目指してこれからも頑張りたいと思います。

指導者 宇津木由紀子先生